

## 審議会等の会議結果報告書

【担当課】 商工課

会議の名称	茅野市中小企業振興審議会		
開催日時	平成30年1月29日（月）13時00分～15時10分		
開催場所	茅野市役所 議会棟 大会議室		
出席者	<p>【委員】細田委員、松山委員、小笠原委員、長田委員、田村委員、増澤委員、笠原委員、金子委員</p> <p>【事務局】柳平市長、五味産業経済部長、上田商工課長、牛山商業労政係長、小平工業・産業振興係長、北原工業・産業振興係主査</p> <p style="text-align: right;">合計14名（委員8名、事務局6名）</p>		
欠席者	3名		
公開・非公開の別	公開 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/>	傍聴者の数	0人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容（概要）		
商工課長	<p><b>次第1 開会</b> 開会のあいさつ</p> <p>審議会の成立について申し上げます。茅野市中小企業振興条例第11条第5項の規定で、審議会の開会は委員の過半数の出席が必要とされています。委員数は11名であります。うち、本日まで出席をいただいております委員さんは8名で、過半数を超えていますので、本日の審議会が成立したことをお伝えさせていただきます。</p> <p>それでは次第に沿って進めさせていただきます。</p>		
商工課長	<p><b>次第2 委嘱書交付</b> 始めに委嘱書の交付を行います。市長からの委嘱状の交付をさせていただきます。各自席にてお受けください。</p> <p style="text-align: center;">（柳平市長から、委員4名に委嘱書を交付）</p>		
商工課長	<p><b>次第3 市長あいさつ</b> 次に市長からごあいさつ申し上げます。</p>		
市長	<p>寒い日が続く、インフルエンザ等も流行っている時期ですので、お体には健康管理に十分ご注意くださいと思います。本日はお寒い中また大変お忙しい中、審議会にお集まりいただきましてありがとうございます。また、皆さまには日ごろより市の工業振興にそれぞれのお立場でお力添えをいただき、あらためて感謝申し上げます。そのかいあってか、昨年平成29年、長野県19市の中で人口が増えたのは、茅野市だけだそうです。わずかですが増えたのは茅野市だけです。ほんとにいろいろな面で市民のみなさんが、住んでよし、訪れてよしのまちづくりの成果が表れているも</p>		

のと思います。

本日は、補助金交付につきまして、ご審議のほどよろしく申し上げます。

商工課長

#### 次第4 自己紹介

次に、委員さんの紹介を行いたいと思いますが、誠に恐縮ですが自己紹介にてお願い申し上げます。細田委員様から名簿順でお願いいたします。

(委員の自己紹介)

商工課長

続いて事務局の紹介をいたします

(事務局の自己紹介)

ありがとうございました。

なお、本日欠席されております委員さんを私の方から名前のみ紹介させていただきます。茅野市商工会議所工業委員長 宮坂貴代治様、元諏訪東京理科大学経営情報学部教授 吉沢正広、元三協精機製作所副社長の雨川哲也様、以上3名の方ご欠席ですのでお名前のみご紹介させていただきます。

商工課長

#### 次第5 副会長選任について

選出につきましては、条例に規定がございまして、委員様の互選によって選出するとなっております。ご意見がございましたらお願いいたします。

ご意見等ございませんようですので、事務局の方から腹案を提案させていただきますようお願いいたしますが、よろしいでしょうか。

慣例により、本審議会の副会長につきましては、市議会議員の方をお願いしているところでございます。つきましては本日ご出席いただいております 松山委員に副会長をお願いいたしたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。

〈拍手〉

商工課長

それでは、席を前に移動していただきまして、ご挨拶を頂戴したいと思います。

副会長

副会長ということで、皆様方のお力いただきまして慎重審議をしていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

商工課長	<p>なお、市長は他の公務がございますので、ここで退席をさせていただきます。</p> <p>(市長、公務のため退席)</p>
商工課長	<p>それでは次第の6会議事項に移ります。ここからの進行は細田会長にお願いしたいと思います。それではよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p><b>次第6 会議事項</b></p> <p>早速ですが、次第6会議事項に移らせていただきます。</p>
会長	<p><b>次第6－(1) 審議会の公開について</b></p> <p>(1)の審議会の公開についてです。本審議会の公開、非公開について審議をいただきます。</p> <p>この件につきまして事務局から説明をお願いします。</p>
工業・産業振興係長	<p>(資料1に基づき説明)</p>
会長	<p>事務局より説明がありました。審議内容を考慮し審議会を公開にするか非公開にするかご意見ををお願いします。</p>
委員	<p>各企業の秘密等、公開すべきではない内容や資料が非常に多くありますので、非公開にするべきだと思います。</p>
会長	<p>その他にご意見等はございますか。</p> <p>(意見等なし)</p>
会長	<p>無いようですので本審議会は非公開とさせていただきます。</p> <p><b>次第6－(2) 中小企業振興補助金の交付について</b></p> <p><b>次第6－(3) 報告事項</b></p> <p>(以上の内容については、非公開とさせていただきます。)</p>
会長	<p>次に(4)中小企業振興について何かご意見があればお願いします。</p>

次第6－(4) 中小企業振興について(意見交換)

委員

先ほど申し上げたが、観光施設の申請がこれから出てくると思うが、観光で頑張っている企業はなかなかないので、本人たちの意気込みを発表するのも楽しそうでしたので、申請者が良ければ現地に出向いて申請者からの聞き取り、現地確認に行ってみたいと思います。

委員

同じく空き店舗の申請についても現地確認をお願いしたい。また他の業種の現地を見に行くことにより、こんなところにこんな素晴らしい企業があるんだ、とわかるので、申請者からお話が聞けるとありがたいと思いました。

産業経済部長

ご意見いただきありがとうございます。観光につきましては、頑張っている事業者が多くございます。我々が出向くことによって、またモチベーションが上がることにつながると思いますので、そのような対応をしていきたいと思っております。製造業につきましては、今回このような対応を取らせていただきましたけれども、技術にこだわらない事業所もあると思えます。従いまして、委員からご意見いただきましたので、訪問できる会社については訪問できるようにするなど、事務局において検討させていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

それから、空き店舗補助金につきましては、創業する方は資金繰りに苦慮している中での事業展開であります。従いまして、会長、副会長さんに代表で現地を確認していただいて、できるだけ早く交付していくことで、確認については引き続き、会長、副会長をお願いすることで対応していきたいと思っております。なお、現地を確認したということであれば、事業者をお願いして再度確認する対応もできるかと思っておりますので、事務局で検討して参りたいと思っております。よろしくお願いたします。

委員

30年がスタートして1ヵ月過ぎたが、今回の申請も2件くらい空き工場の取得によるものであったが、そういう情報について市の方で提供していきますか。

工業・産業振興係長

空き工場、未利用地については、今までは産業振興プラザのコーディネーターや宅建協会の情報を得ているところでありますが、それでは情報量が少ないので、今回昨年の8月にもものづくりネット茅野を通じて、情報の提供を呼びかけたところです。さらに、今年に入りまして、新聞にも掲載されましたが、未利用地がありましたら市に紹介していただく旨のお願いとともに、空き工場の情報提供もしていただくことを市民向けにお願いしているところです。市民からの情報をいただくことにより情報量も増えるので、市民から寄せられた情報を整理して皆様に提供できるようにしていきたいと考えています。

委員

いま大変景気が良く、売り手市場であり、人がとられてしまいます状況にある。そういう中で、大きな会社が増えてきて社員をたくさん募集することになると大変なことになってくる。何か手を打っていかないと製造業が大変なことになっていくのではないかと懸念している。ですから定年を延長して長く働いてもらおうとか、海外から人を雇うとか、AIやIoTを入れて人を雇わなくても生産性を上げていくとかしないと、その辺のところを意識していただかないと、ほんとに大変なことになると思う。

商工課長

ありがとうございます。本当に様々な方面から人手が足りないという声を多くお聞きします。いま具体的に工場の増設とともに雇用を大きく創出していくというお話をいただいている企業も実際にございます。人の取り合になっていけないうご心配については、行政として何ができるかというところでは、人材育成について少しでも助成をさせていただくことがひとつであります。また、国の制度等をご紹介させていただく中で、委員のおっしゃられた定年の延長ですとか継続雇用に取り組んでいる企業に皆さんにそのような支援策をご紹介していく、また、生産性の向上という点では、公立化される諏訪東京理科大学との連携を模索する中で、ICT、AI、IoTの活用を市内製造業のみなさんにご紹介させていただき、何か連携が取れるようにするなどが課題であることは認識しております。市内中小企業者のみなさんにそれらの支援をしながら進めて参りたいと考えております。

委員

労働力というのは、人手不足と言いながら、どのあたり、男女別、年代的なものとか、業種がどういうものかなど、その辺の細かな部分を分析して、例えば、女性の場合では、子どもが学校に行っている時間、保育園に預けている時間など、そういう時間を労働力として活用できるように、お母さんたちが働きやすいような方策も集中してやると多少なりとも改善できると思います。

委員

会社の中には、託児所を設けて、お母さんたちを受け入れるところもある。だんだんそうしていかないと、働く人が少なくなり、人が集まらないことによる倒産に繋がってしまう。この諏訪地域にもそういう状況がくることになることが懸念される。

委員

現在、男女共同参画推進会議において、はつらつ事業所認定事業を行っているが、それは女性も働きやすい、男性も地域のことに貢献している企業ですよ、ということで、一昨年からは建設業の場合は、入札のときに加点がつくようになったが、他の業種にはなにか認定を受ければ得になるということがはっきりしていないので、認定を受けて、働くお母さんにはこんなお得なことがありますよ、などもっと打ち出せば少しは人手不足も解消できるのではないかと思います。

委員

異業種交流の場面を作ることも大事ではないかを思います。いろいろなところに行って、自分たちの視野を広げていく、いろいろな業種、企業、生産拠点がどのように動いているか情報として確認したいということはあるが、我々が企業人としていろいろな業種と情報交換して様々な情報を得ていくということの重要性を認識することと、また、産業振興プラザについて、今まで工業だけであったが、産業ですからすべての産業の一番の窓口ですから、もっともっと前に出て活用を拡げていく必要があると思いました。

人手不足という問題は死活問題で、大変ですけれども、昔の小売店がシャッター通りになって、大手スーパーが進出しましたが、いよいよ工業の面でも同様の影響が来たと感じている。大きな企業が来て高い給料を出して雇って、小さい企業は人手不足で仕事ができないという状況がこれから工業界に起こってくるのかと思っています。その方策として何をしていかなければいけないかということになると、企業それぞれの自己責任でやっていかなければいけないけれども、行政、地域が一緒になって考えていかなければいけない大きな問題であることは認識しておかなければいけないと思っています。

#### 次第6－(5) その他

(なし)

会長

他にご意見ないようでしたら、進行を事務局にお返しします。

#### 次第7 その他

商工課長

貴重なご意見ありがとうございました。先ほどご意見をいただきました子育て世代の女性など、見えない労働力は必ずいる、ということを感じています。そのようなところへの支援については、昨年度から雇用促進奨励金の中に子育て女性を雇用し1年経過した企業については助成を手厚くするなど、行政での取り組みをしているところです。今回の委員皆さんの貴重なご意見を参考にしながら、中小企業支援を行って参りたいと考えております。

#### 次第8 閉会

商工課長

本日の案件につきましては、できるだけ早く交付決定をして、補助金を交付させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは以上をもちまして、平成29年度 茅野市中小企業振興審議会を閉会とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

以上